

ありがとう！長崎歴史文化協会

越中 哲也

私のテレビディレクターとしてのデビュー作は、今ほど知られていなかった大浦慶をテーマにした「お慶は翔んだか」でした。40年前、昭和54年（1979）のことです。お慶さんのエピソードを3人の女性に演じてもらい、その生涯に迫るというもので、再現ドラマのはしりでした。解説は当時長崎市立博物館長の越中先生、そして役者のひとりでもありました。「おうちのごと頼りのなか男、出ていきまっせ」と16歳のお慶さんに一晩で愛想をつかされる婿殿、花月の座敷で財をなしたお慶さんに金をせびる龍馬を、喜々として演じていただきました。「お慶さんは金だけでなく、下の方も助けたんでしようね」ときわどいコメントも越中節でさらりと流す。先生の越中節は昔も今も健在です。

（長崎歴史文化協会会員） 大田 由紀

平成四年、教職を退職し縁あつて歴史協の門をくぐって二十七年、永い様で短い充実した日々でした。

教職員として若い時に在任した深堀で、児童用の深堀郷土史を作るなど郷土史に興味を持っていましたが、歴史協に来て私の研究に一定の方向性を指導して下さったのは越中先生でした。今でも感謝の念を持って過ごしております。

また当時の様子を振り返ってみますと、歴史協にはいろんな職種の方がおられ、それぞれテーマを持って研究されており、自己主張も強く白熱した討議がよく行われ、越中先生のご指導・助言を受けて話が進んだ事を今も鮮明に記憶しています。本当に活気のある歴史協で、私もその一員に加えて頂いた事を今でも幸せに思っております。（長崎歴史文化協会相談役） 太田 靖彦

越中先生との出逢いは、私が大学生の頃でした。

純心大学博物館講座の聴講生として通い、そこで初めて先生の講義を受けました。先生は、「あなた、どう思うね？」と常に私達に問いかけながら、お話をされるので、聴くだけの受け身の姿勢ではいられないし、ましてや適当な事は言えないので、気が抜けませんでした。現在も、先生とお会いする

時は同じような緊張感があります。先生にはここでは書き尽くせない程、お世話になりました。決して甘やかさないけど、温かく接して下さったその御恩を少しでもお返ししたい思いから、ささやかながら、お花を贈らせて頂いていました。越中先生、歴史文化協会の皆様、本当にありがとうございました。（長与町教育委員会勤務） 中村 幸

（長崎歴史文化協会理事） 平野 恵子

かつての「伊良林の悪がきグループ」の面々、越中哲也先生の「光源寺日曜学校」で育ててもらい居残った、その数20人余りの特異なグループです。現在は高齢化しましたが号令一下光源寺に集合し、現在も継続する「ひかり子ども会」でボランティア活動を行う絆の強い集団です。

その特異なグループが集まると「越中先生は偉い！でも世間が言う郷土史の大先生ということではないよ。ないない時代の貧しかった終戦後、俺たちをここまで育ててもらった大先生だ！」今でも私たちの誇りです。

悪がきの一人だった私はNBCに入社し、越中先生に数々の番組に出演してもらい越中節を聞かせていただきました。お盆の名物番組「精霊流し」の最後のセリフがいいですね、「次は私が乗つとりますけん！」このセリフを聞いてもう何年でしょう！長崎歴史文化協会でのお勤め、お疲れ様でした。（元NBC長崎放送勤務 長崎歴史文化協会会員） 堀田 武弘

十数年前のこと、越中先生に「ちょっとだけカステラの話は、してくれんですか？」とお声掛け頂きました。長崎のカステラの歴史を語るには未熟な私でしたが、当時、松翁軒工場でカステラを焼いている身でしたので、カステラを作る際の失敗談や苦労した話なら出来るかもしれないと考えました。思い返しますと、無謀にも諸先輩方の前で小一時間の話をしたのは今でも冷や汗ものです。博識な越中先生の気さくなお人柄で皆様方を引きつけて来られたのでしょうか。それ故、私の未熟さも包み込んでいただきました。

これからは、長崎のまちなかを散歩される先生に「越中先生、こんにちは」とお声をかけ、長崎の事をお聞きしたいと思っております。

（松翁軒代表取締役社長） 山口 喜三

平成十年、私は脱サラして長崎に帰って来ました。それは実家の料亭に入るということで、料亭は女将でもつもの。つまり男はそこまでは役に立たないものです。専ら料亭は母と私のカミさんと動き出し、私という店の掛け軸の字が読めないということもあつて書道教室に通う毎日でした。

そんなある日、書道教室のお隣、そこには長崎歴史文化協会の理事を務める高田泰雄先生がいらっしゃいました。以降、そっちのけで高田先生のあとをついて回り、これが長崎学との出会いとなるのです。それから毎日のように協会の事務所に通いだし、越中哲也先生や江口淳二先生などすべての方々にかわいがつてもらいました。これからはその恩返し！

長崎学の良さを広めたいと思います。（長崎歴史文化協会理事） 山口 広助

長崎歴史文化協会が平成と共に幕を閉じる事になりました。

理事長越中哲也先生の長年のご尽力は大きく、「美術工芸・歴史・文化・食」と多くの研究は後世に残る長崎の財産となり、特に長崎の「食文化・シユガーロード」の名は根付きました。私と越中先生との出会いはテレビであり、長崎の歴史の解説や長崎弁講座では歴史をわかりやすくお話し下さり楽しい時間でした。また、私の家業の入れ屋の歴史やルーツは薩摩島津公の命により、長崎に薩摩屋敷を作り今に続く砂糖商いとなりました事を立証して頂きました。古賀十二郎先生の御宅と姑の実家が近く、渡辺庫輔、林源吉両先生とも交流があり、夫の両親も越中先生と親しくさせて頂きました。

越中先生には、今後も益々お元気でお元気で長崎学の研究を続けられまして長崎の文化を発信して下さいる事を願っております。（長崎歴史文化協会理事） 脇山 壽子

時は同じような緊張感があります。

先生にはここでは書き尽くせない程、お世話になりました。決して甘やかさないけど、温かく接して下さったその御恩を少しでもお返ししたい思いから、ささやかながら、お花を贈らせて頂いていました。越中先生、歴史文化協会の皆様、本当にありがとうございました。（長与町教育委員会勤務） 中村 幸

（長崎歴史文化協会理事） 平野 恵子

「ながさきの空」との出会いには、「会津に名を残す足立仁十郎」を書いた時からで十二年前になります。その後も「メタセコイア」や「Jリーグのある街の効果」など、長崎の郷土史らしからぬものを書かせて戴きました。越中先生に書くテーマを伝えると否定されることはなく、「研究発表ではなくて、誰もが読んで楽しめるような表現をしなさい。」とアドバイスも戴きました。先生の間口の広さと寛容さが「長崎歴史文化協会」という居心地のいい場を作つて下さったと思います。ありがとうございました。

（長崎歴史文化協会理事） 平野 恵子

かつての「伊良林の悪がきグループ」の面々、越中哲也先生の「光源寺日曜学校」で育ててもらい居残った、その数20人余りの特異なグループです。現在は高齢化しましたが号令一下光源寺に集合し、現在も継続する「ひかり子ども会」でボランティア活動を行う絆の強い集団です。

その特異なグループが集まると「越中先生は偉い！でも世間が言う郷土史の大先生ということではないよ。ないない時代の貧しかった終戦後、俺たちをここまで育ててもらった大先生だ！」今でも私たちの誇りです。

悪がきの一人だった私はNBCに入社し、越中先生に数々の番組に出演してもらい越中節を聞かせていただきました。お盆の名物番組「精霊流し」の最後のセリフがいいですね、「次は私が乗つとりますけん！」このセリフを聞いてもう何年でしょう！長崎歴史文化協会でのお勤め、お疲れ様でした。（元NBC長崎放送勤務 長崎歴史文化協会会員） 堀田 武弘

「ながさきの空」最終号に、会員有志の方々よりご寄稿戴き厚くお礼を申し上げます。ここで簡単ですが掲載戴きました方をご紹介いたします。

○大田由紀さんのお父様、山下誠さんは私の先輩であり、郷土史、特に「長崎くんち」の事については色々ご指導を戴いた思い出があります。

○太田靖彦さんは、深堀の小学校にお勤めの時、深堀の樋口さん家の前の道路から考古資料が発見されました。次いで深堀氏城跡、菩提寺、五輪の塔などの調査には大変お世話になりました。

○中村幸さんは、私が純心大学で長崎学の講義を開講させて戴いた頃の純心大学生で、博物館学を研究し、「学芸員」の資格を取得されました。以来、各種の研究を発表され、中でも近年発表された「長与焼の研究」は各方面から高く評価されています。

○平野恵子さんは、若い頃から自由に幅広い研究を発表されています。そして時々長崎歴史文化協会にも来られ、私に和やかな話題を残していかれます。

○堀田武弘さんは、実家が私の家のすぐ近くでご自身が子供の時から一緒に遊んでいました。NBC長崎放送が開局された当時から勤められていました。

○山口喜三さんは、お父様の時代からの知り合いで、お父様は大変な古美術愛好家で歴史研究が好きなお方でした。現在、店の二階にはこれまで集められた長崎関係の古美術の展示室を開かれています。

○山口広助さんは、子供の時から良く存じています。郷土史に興味を持たれ、長崎歴史文化協会創立時の協力者・高田泰雄さんの家に何度も行かれていたご縁もあつて、今では長崎地方の歴史案内者としてなくてはならない方です。

○脇山壽子さんは、長崎名家の一つ入れ屋の後継者の一人として、また長崎食文化研究の第一人者として有名な方で、本会の食文化講座の指導者としてご尽力戴きました。



今回の「ながさきの空 四四〇号」は、最終号のご挨拶ということで長崎歴史文化協会会員の皆様からそれぞれの想いを書いて戴きました。ご協力ありがとうございました。

（掲載 五十音順）

